

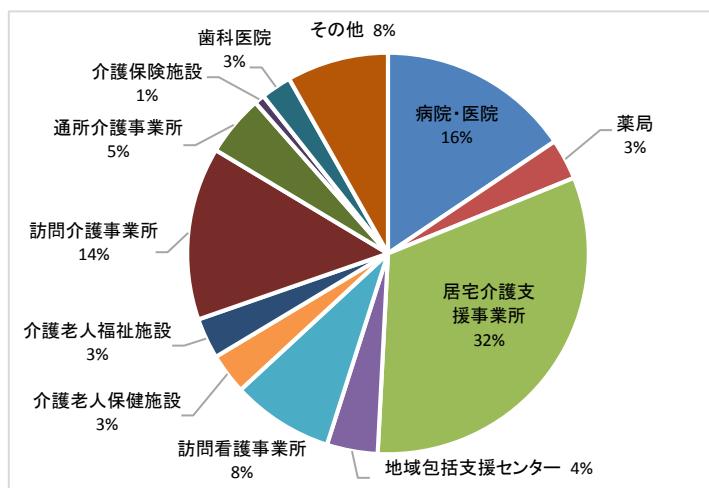
「透析を理解しよう！」～実践で役立つ知識・情報～

参加者:137名 アンケート協力者:122名

回収率:89.1%

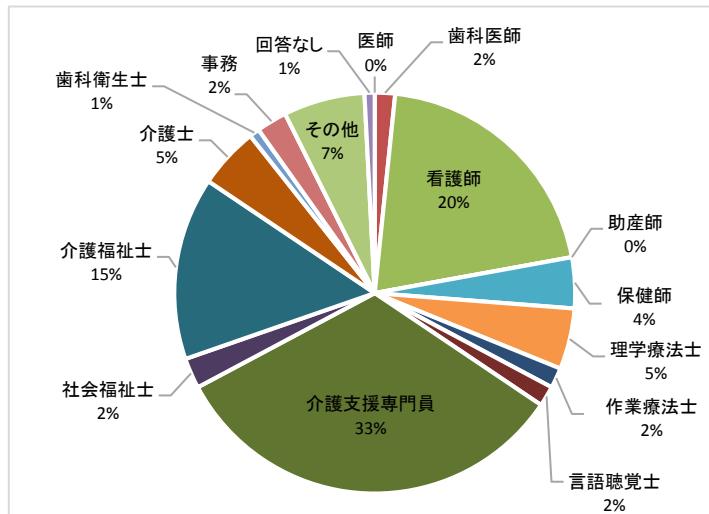
所属

病院・医院	19
薬局	4
居宅介護支援事業所	39
地域包括支援センター	5
訪問看護事業所	10
介護老人保健施設	4
介護老人福祉施設	4
訪問介護事業所	17
通所介護事業所	6
介護保険施設	1
歯科医院	3
その他	10
合計	122



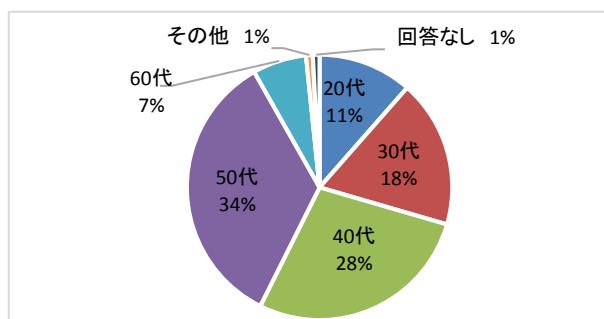
職種

医師	0
歯科医師	2
看護師	25
助産師	0
保健師	5
理学療法士	6
作業療法士	2
言語聴覚士	2
介護支援専門員	40
社会福祉士	3
介護福祉士	18
介護士	6
歯科衛生士	1
事務	3
その他	8
回答なし	1
合計	122



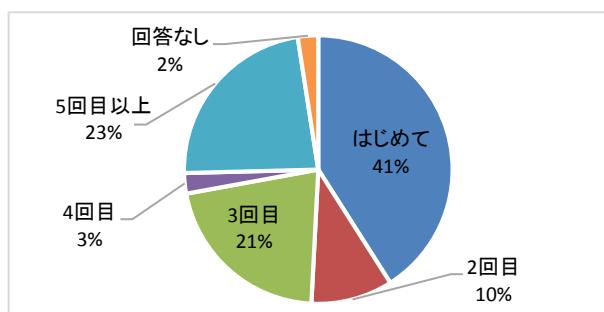
年代

20代	14
30代	22
40代	34
50代	42
60代	8
その他	1
回答なし	1
合計	122



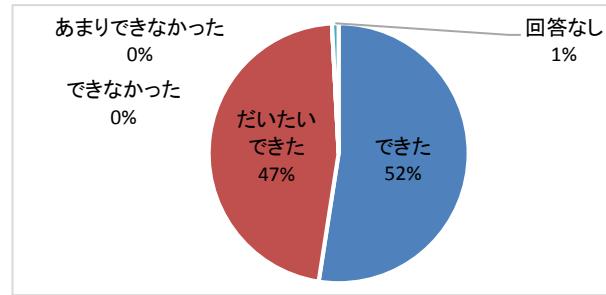
ほたる多職種研修会への参加回数

はじめて	50
2回目	12
3回目	26
4回目	3
5回目以上	28
回答なし	3
合計	122



I、研修会の内容は理解できましたか。

できた	64
だいたいできた	57
あまりできなかった	0
できなかった	0
回答なし	1
合計	122

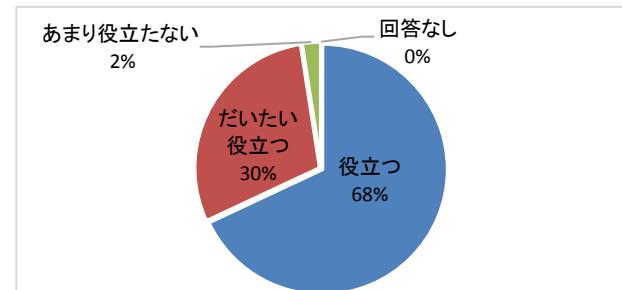


その理由

- ・わかりやすい。長くないが時間もゆったり、と感じられ聞きやすい。
- ・とても聞き取りにくい。マイクの使い方の不備？残念でした。
- ・透析の事について理解できた（9）
- ・透析患者の体調管理の目安。
- ・腹膜透析について知識がなかったので、少し理解できた。
- ・血液透析について丁寧で誰でもわかりやすい説明であった。血液透析と腹膜透析の違い注意点について学びました。
- ・詳細な説明。
- ・新たな知識を得ることが出来よかった。
- ・現在腹膜透析患者との関わりがあり、今日の学びが活かせそうであった。
- ・透析について、わかりやすく説明して頂き、大変勉強になりました。
- ・血液透析と腹膜透析の違い(治療・ケア)をより深く学べた。
- ・実在の方に当てて理解できた。
- ・資料と説明が、とてもわかりやすかった。
- ・透析の患者さんの実際のご苦労を知ることが出来、対応もしっかりしていきたいと思った。
- ・専問外なので理解するのは容易ではないですが、とても勉強になりました。なんとなく全体像が少しわかつたというところです。
- ・初めて、APDを知りました。また病院連携室(Ns)と病棟(Ns)の動きがわかった。

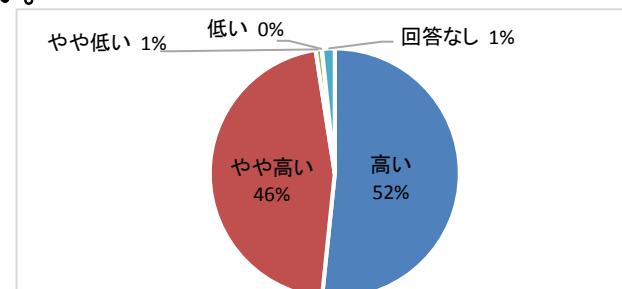
II、研修会で学んだことは実践の中で役立ちますか。

役立つ	83
だいたい役立つ	36
あまり役立たない	3
役立たない	0
回答なし	0
合計	122



III、研修会に参加して全体的な満足度はどの程度でしたか。

高い	63
やや高い	56
やや低い	1
低い	0
回答なし	2
合計	122

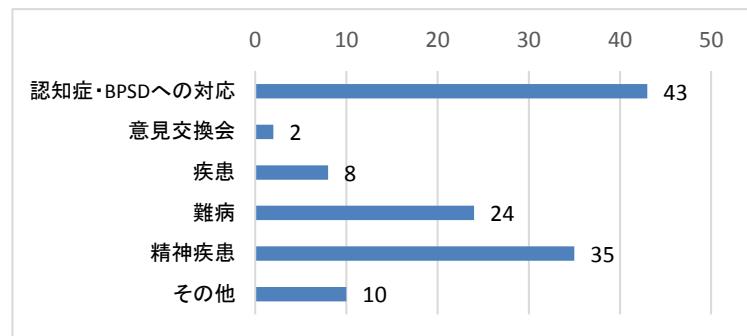


その理由

- ・事前に質問されており、得られた情報が多く感じた。
- ・透析患者さんを、在宅で支えられるとよいと思います。
- ・わかりやすかった。(5)
- ・基礎的な内容から臨床まで様々な視点で透析を学ぶことができたため。もう少し、解剖・生理学的な内容を詳しく行っていただきたかった。
- ・実際に携わっている看護師の話を聞いてとても良かった。
- ・知識が不足している部分が少しでも理解できるようになるため。
- ・透析について、基本的なことがわかりやすく、とてもよかったです。ただ療養場所(入所、デイ、ショート利用等)については、課題が多い。そこについては解決しない。
- ・満足した研修内容であった。時間もあつという間に過ぎた研修会であった。
- ・実態がわかった。
- ・送迎はやはり課題として残っていると感じた。
- ・透析している利用者もいるので、リスク管理などの面で役立った。現状を知ることができてよかったです。
- ・透析について十分に理解できたため。
- ・病院での治療を知ることができ、在宅ケアにつながるイメージをもつことができた。
- ・実際の現場の方々から直接話しが聞けるため。
- ・仕事上、必要な知識を聞くことが出来たため。
- ・理解の方向で深く理解出来た。
- ・訪問先に血液透析と腹膜透析の方がいるので、違いを知りたかった。
- ・透析患者さんと関わる事があったが疑問が多かったため。
- ・血液透析で分からなかった事や、腹膜透析の具体的な内容をくわしく理解出来て、良かったです。

IV、今後取り上げてほしいテーマについて。(複数回答可)

認知症・BPSDへの対応	43
意見交換会	2
疾患	8
難病	24
精神疾患	35
その他	10



各項目の内容として

◆意見交換会(どことの?)

- ・病院看護師とケアマネ
- ・多職種と住民の人達

◆難病

- ・パーキンソン病
- ・多系統オリーブ橋患者
- ・クローアン病
- ・SCD
- ・ALS
- ・リウマチ
- ・筋ジストロフィー
- ・神経疾患
- ・特に限定はしませんが患者数の多い疾患

◆疾患

- ・サルコペニア
- ・循環器心疾患
- ・糖尿病

◆精神疾患

- ・双極性障害
- ・統合失調症
- ・うつ病
- ・妄想性障害
- ・妄想性パーソナリティ障害
- ・高令者統合失調症
- ・神経症
- ・被害妄想
- ・自閉症
- ・てんかん

その他の内容

- ・胃(全)摘出患者の食事について。
- ・いろいろな分野を勉強したいです。ターミナル患者、家族への支援、褥瘡が在宅で増えてきているのでそれもテーマにあげてもらえたたらと思います。
- ・人工呼吸器について。
- ・最新の福祉用具の紹介等。超低床ベット、階段昇降機等、住宅改修事例の紹介。
- ・高齢者の急変対応や早期発見のポイント。
- ・不眠への対応について。
- ・四肢マヒの方への支援方法。
- ・脳性マヒや脳疾患の方のリハビリについて。
- ・身体、精神、知的、障害者への理解。
- ・ウェルニッケ、ブローカー、障害者への理解。
- ・ALS患者の在宅療養、かかわり方等。

5. その他、研修内容に関する意見や感想など

- ・もう少し入りこんだ内容でもよかったです(特にHDについて)。ex)最新の情報をもりこんだり。
- ・資料があるのは大変ありがたいのですが、字が小さ過ぎます。1ページのマスを4つにするとかして見やすい資料にしてほしいです。
- ・まとまって話をきけるのはとても良いことと思いました。マイクの影響か、声が低く、残念でした。
- ・とても勉強になりました。同じ所で勤務していると視野が狭くなりがちなので助かります。これからもどんどん続けてほしいです。
- ・とてもよかったです。介護の方々からも理解していただけるとうれしい。
- ・血液透析と腹膜透析の概略を知ることができ、よかったです。専門に関わっている人でないとなかなか勉強することができないので大変よかったです。
- ・透析について知識を深めることができました。透析患者来局時の対応につなげていきます。ありがとうございました。
- ・県主催の難病の研修会にも参加したが、難しく、理解出来なかった。分かりやすいポイントをしぶっての研修の実施をお願いしたい。
- ・今回の研修で病院から施設への透析患者さん入所が難しいとの事で、病院から施設に指導などして受け入れてくれる施設を開拓することはできないのでしょうか。断わられるだけで終ってしまっているようでまだまだ
- ・透析について良く理解する事ができた。透析の利用者さんは在宅でしていくしかないですね。
- ・とても勉強になりました。
- ・利用者に透析治療を受けるか悩んでいる方がいたので今回の件はとても参考になりました。ありがとうございました。
- ・医療、介護の職種以外の人達との連携について、地域包括ケアシステムに向けて考え、具体的に取り組んでいける方法論について検討できる機会があればと思います。
- ・1つの演題の長さもちょうどよかったです。また、わかりやすくまとめられていて、理解しやすかったです。
- ・各疾病と口腔ケア状況について、歯科関係者以外の多職種の方に関心を深めてほしい。放置され弊害が出たとき極めて深刻です。
- ・今回のNs達の話しさは良かった!!!今後、認定Ns.の予定でした。来年度は、バスでとりあげている疾患について、Dr.Ns.介護職員など一人の患者が発症から退院、施設、在宅までの経過を知ることも良いかも…。
- ・職種の中に栄養士、管理栄養士が入っていない事を大変残念に思いました。人間である限り食事は切り離せないものです。本日の透析に関してもそうです。参加栄養士も少なかったし…という事も入れてもらえない原因なのか。